

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	窪田理容美容専門学校
設置者名	学校法人 窪田学園

○「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の授業時数又は単位数	省令で定める授業時数又は基準単位数	配置困難
衛生専門課程	理容学科 (2年制)	夜・通信	1348時間	80×2=160時間	
	美容学科 (2年制)	夜・通信	1464時間	80×2=160時間	
	ソニカスタイリスト科 (1年制)	夜・通信	570時間	80×1=80時間	
	美容学科 トリエッジコース (3年制)	①夜・通信	1449時間	45×3=135時間	

※記入欄は、必要に応じて、追加・統合可。

○「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html

○要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	窪田理容美容専門学校
設置者名	学校法人 窪田学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

HP 内に公表している事業報告書内に名簿を公開している。
(掲載: <https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html>)

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容や期待する役割
非常勤	美容室 経営者	(始期)令和元年5月31日 (終期)令和3年5月30日	学園の教育内容・学科編成に対する専門実践的な知見
非常勤	飲食店 経営者	(始期)令和元年5月31日 (終期)令和3年5月30日	組織運営などのガバナンス体制に対し、経営的で専門的な知見
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	窪田理容美容専門学校
設置者名	学校法人 窪田学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>				
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) (理容学科(2年制) 美容学科(2年制) 美容学科トイチェンジコース(3年制) テクニカルスタイリスト科(1年制))</p> <p>【作成について】 各授業科目については、毎年度、学内シラバス会議により講義の内容についての検討に基づき、全科目共通で ①授業の方法 ②授業の内容 ③授業計画 ④到達目標 ⑤成績評価の方法を記載し、学内統一様式でシラバスを作成している。</p> <p>【時期について】 翌年度の授業計画は12月～2月に担当教員が作成し、3月の理事会にて承認、3月下旬にHPに公開する。</p>				
授業計画書の公表方法		HPに公表 (https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html)		
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>				
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) シラバスに授業の内容、到達目標、成績評価の方法を記載し、学修成果として各授業科目の評価を行い、厳格かつ適正に単位を与えている。 各授業科目における試験は100点法で評価を行い、次の4段階評価に換算する。</p>				
100点法	100～80	79～70	69～60	59～0
4段階評定	A	B	C	D
<p>実習の試験はカリキュラムに沿って技術能力到達状況に合わせて行い、各学期の定める技術能力(評価)に到達していない場合には各休業期間に補習授業を行う。実習以外の試験は、定期試験及び追試験・再試験とする。定期試験は、各学期の期末に実施し、その時間割は試験開始日の1週間前に公示するものとする。</p> <p>追試験は、病気その他止むを得ない事由により、定期試験を受験できなかった者を対象とし、適宜行う。再試験は各科目の学期における評価点数が60点に満たない者に対し、各学期終了後に行う。</p>				

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 学業成績は、授業科目ごとに行う試験(定期試験・実技試験等)によって評価される。 履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出(100点満点で点数化)し、その結果を指標の数値で分布している。 成績評価方法については入学オリエンテーションで通知している。 ・成績分布表別紙参照</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>IPに公表 (https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html)</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 公表しているディプロマポリシーに基づき、所定の期間在学し、所属学科において定める専門分野に関する知識・技能と共に①コミュニケーション能力 ②協調性、調和性を重んじ問題を解決する能力 ③向上力 ④人間的魅力 を身につけ、所定の単位を修得した学生に卒業を認定している。 ディプロマポリシーについては、事業報告書内にて公表。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>IPに公表 (https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html)</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	窪田理容美容専門学校
設置者名	学校法人 窪田学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html
収支計算書又は損益計算書	https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html
財産目録	https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html
事業報告書	https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html
監事による監査報告（書）	https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		職業実践専門課程 衛生専門課程	理容学科 (2年制)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2087時間 単位時間/単位	510 時間	311 時間	1048時 間	10 時間	208 時間
			2087 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		33人	0人	4人	21人	25人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照
学修支援等
（概要） 各カリキュラムにおいて小テストや演習を実施、その理解や習得度を確認している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
28人 (100%)	3人 (12%)	25人 (88%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 理容室、及びエステティックサロン 株式会社 HIROGINZA、株式会社 リピラス、株式会社 RAJA、株式会社 銀座マツナガ、 りょう室 ZANGIRI、株式会社 スカイ、株式会社 ハレケ、ピアス株式会社 等			
（就職指導内容） 年3回の合同企業説明会の開催、担任とキャリアサポート課の連携による個別相談。 学生個人の就職状況のカルテを作成し、進路状況を共有、多角的な指導を実施。			

(主な学修成果(資格・検定等)) 理容師免許 日本エステティック協会認定エステティシャン JNEC ネイリスト技能検定3級 メイクアップ検定3級 ロレアルヘアカラー検定 秘書技能検定 等
(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
28人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学校長・担任による個別のカウンセリング。モチベーションアップの為の各種イベントを学校全体で実施。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		職業実践専門課程 衛生専門課程	美容学科 (2年制)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2087時間 単位時間/単位	499 時間	274 時間	1118 時間	10 時間	186 時間
			2087 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
400人	212人	人	11人	24人	35人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照
学修支援等
(概要) 各カリキュラムにおいて小テストや演習を実施、その理解や習得度を確認している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
101人 (100%)	10人 (10%)	85人 (84%)	6人 (6%)
(主な就職、業界等) 美容室、まつ毛エクステンションサロン、ネイルサロン、エステティックサロン 株式会社ゼンコー、株式会社レゾナ、株式会社山崎伊久江美容室、AOE株式会社 Neolive、ピアス株式会社、株式会社田谷、株式会社アッシュ、株式会社ケンジ 株式会社アイデア・ノブ、クレス、株式会社おしゃれ企画、株式会社サロン・ド・ユー 株式会社ジュノン、株式会社トミーズスター、有限会社アンソリットボーテ、 株式会社谷口商事、株式会社ビューマインド、株式会社 Du・pay 株式会社フジプランニング、株式会社スター、有限会社春うらら、株式会社マーキュリー 株式会社トニーズコレクション、株式会社ぬばたま 等			

<p>(就職指導内容)</p> <p>年3回の合同企業説明会の開催、担任とキャリアサポート課の連携による個別相談。学生個人の就職状況のカルテを作成し、進路状況を共有、多角的な指導を実施。</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>美容師免許 秘書技能検定 まつ毛エクステンション初級 メイクアップ検定3級 メイクアップ検定2級 ロリアルヘアカラー検定 等</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
103人	2人	1.9%
<p>(中途退学の主な理由)</p> <p>進路変更</p>		
<p>(中退防止・中退者支援のための取組)</p> <p>学校長・担任による個別のカウンセリング。モチベーションアップの為の各種イベントを学校全体で実施。</p>		

分野	課程名	学科名	専門士	高度専門士			
衛生	衛生専門課程	テクニカルスタイリスト科 (1年制)					
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼	840時間 単位時間/単位	271 時間	113 時間	440 時間	4 時間	12 時間
		840 単位時間/単位					
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
80人	27人	1人	6人	12人	18人		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照
学修支援等
(概要) 各カリキュラムにおいて小テストや演習を実施、その理解や習得度を確認している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
7人 (100%)	0人 (0%)	7人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) エステティックサロン・化粧品販売・ネイルサロン 株式会社スイートピア、株式会社美来、株式会社ザ・フォウルビ、 株式会社イノス・ジャボン、株式会社グレースホールディングス、株式会社ラヴィアンローズ 等			
(就職指導内容) 1年課程となる為、入学時より学生・担任・キャリアサポート課担当者での3者面談を実施し、就職における方向性を決定させている。また、学校での企業説明会、個別相談 学生個人の就職状況のカルテを作成し、進路状況を共有、多角的な指導を実施している。			

(主な学修成果 (資格・検定等)) JNEC ネイリスト技能検定 3 級 JNA ジェルネイル技能検定初級 メイクアップ検定 3 級 秘書技能検定 等 (備考) (任意記載事項)
--

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
7 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 学校長・担任による個別のカウンセリング。モチベーションアップの為の各種イベントを学校全体で実施。		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		職業実践専門課程 衛生専門課程	美容学科 トイチェンジコース (3年制)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	夜	2087時間 単位時間/単位	491 時間	284 時間	1156 時間	10 時間	146 時間
			2087 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
120人		37人	0人	4人	24人	28人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1. を参照
成績評価の基準・方法
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3. を参照
卒業・進級の認定基準
(概要) 様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】の4. を参照
学修支援等
(概要) 各カリキュラムにおいて小テストや演習を実施、その理解や習得度を確認している。

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
16人 (100%)	2人 (12%)	14人 (88%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) 美容室、まつ毛エクステンションサロン、ネイルサロン、エステティックサロン 株式会社ゼンコー、株式会社山崎伊久江美容室、AOE株式会社、Neolive、ピアス株式会社、 株式会社アッシュ、株式会社アイデア・ノブ、クレス、株式会社サロン・ド・ユー 株式会社ジュノン、株式会社トミーズスター、株式会社谷口商事、株式会社ビューマインド、 株式会社 Du・pay、株式会社ぬばたま 等			

<p>(就職指導内容)</p> <p>年3回の合同企業説明会の開催、担任とキャリアサポート課の連携による個別相談。学生個人の就職状況のカルテを作成し、進路状況を共有、多角的な指導を実施。当該課程は夜間となる為、時間帯による指導の差が発生しないよう、個別相談実施時間を別途設け実施。</p>
<p>(主な学修成果(資格・検定等))</p> <p>美容師免許 JNEC ネイリスト技能検定3級 秘書技能検定 まつ毛エクステンション初級 メイクアップ検定3級 メイクアップ検定2級 ロレアルヘアカラー検定 等</p>
<p>(備考) (任意記載事項)</p>

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
16人	0人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組)		
<p>学校長・担任による個別のカウンセリング。モチベーションアップの為の各種イベントを学校全体で実施。</p>		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
理容学科	120,000 円	420,000 円	461,000 円	その他内訳 (施設設備整備費、実習料)
美容学科	120,000 円	420,000 円	461,000 円	その他内訳 (施設設備整備費、実習料)
テクニカル スタイリス ト科	50,000 円	354,000 円	336,000 円	その他内訳 (施設設備整備費、実習料)
美容学科夜 間トライエンジ コース	100,000 円	282,000 円	287,333 円	その他内訳 (施設設備整備費、実習料)
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 公表URLアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法 前年度の評価について、HPにて公開 https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 学校関係者として、関係企業、卒業生などを含む学校関係者委員会を組織し、それぞれの立場から教育内容や学校運営等について評価を実施している。 評価内容および結果は理事会ではもちろんの事、各委員会や教育課程編成委員会などにフィードバックされ、次年度以降の学校運営改善に取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
美容室 経営者 美容業界団体・役員	平成 29 年 10 月 1 日～ 平成 31 年 9 月 30 日	企業 業界関係者
理容室 経営者 理容業界団体・幹部	平成 29 年 10 月 1 日～ 平成 31 年 9 月 30 日	企業
美容室 経営者	平成 29 年 10 月 1 日～ 平成 31 年 9 月 30 日	企業
自営業	平成 29 年 4 月 1 日～ 平成 31 年 3 月 31 日	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 公表URLアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法 前年度の評価について、HPにて公開 https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

公表URLアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法

HPアドレス <https://www.kubota.ac.jp> にて情報公開 (ブログ等含む)

基本情報 <https://www.kubota.ac.jp/school/provision.html>